

[圏央道-横浜環状南線]の開通効果や進ちょく状況などを、沿線の皆さまにお知らせします。

よこかんみなみ

vol.73

あなたに、ベスト・ウェイ。



よこかんみなみ <https://www.yokokan-minami.com>

発行/東日本高速道路(株) 関東支社 横浜工事事務所 令和6年8月発行



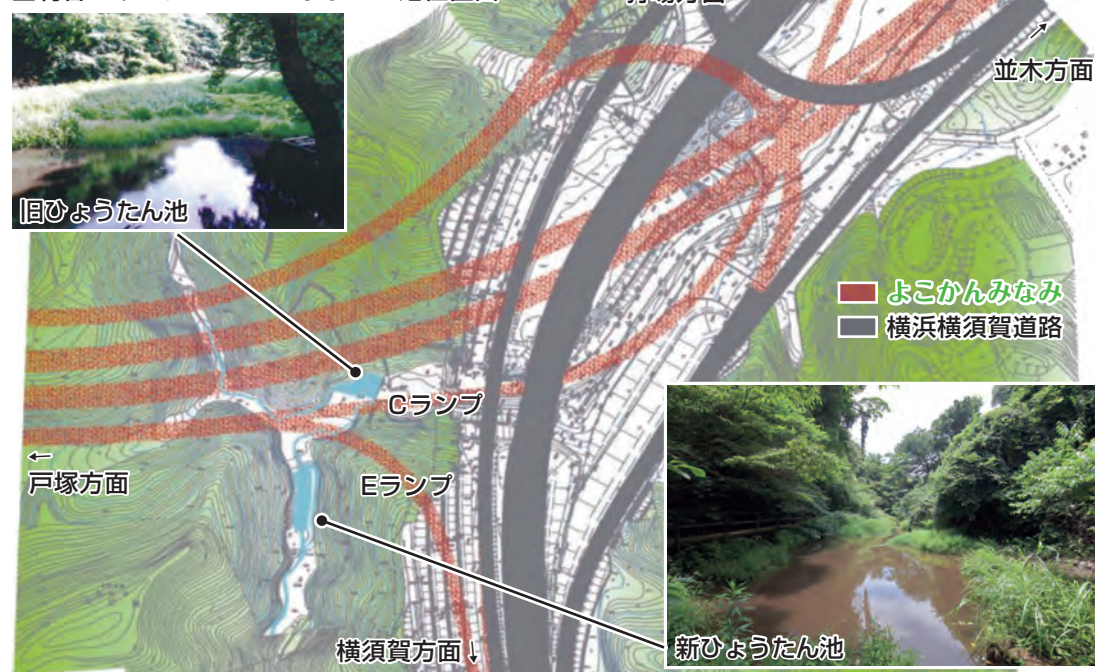
横浜工事事務所でよこかんみなみの建設を担当する課と課長をご紹介します

◎環境技術課は、横浜環状南線(よこかんみなみ)の全線を対象に、自然や生活環境についての環境調査や環境対策検討を担当しています。

◎建設現場周辺の自然環境保全に取り組んでいます

よこかんみなみ建設に伴い、釜利谷ジャンクション付近に元々あった「ひょうたん池」が消失してしまうことから、平成11年に新たに人造の「新ひょうたん池」を構築して動植物の移植をしています。そこから現在に至るまで、「新ひょうたん池」にて動植物の状況調査を実施しています。今回は特徴的な2つの種について紹介します。

釜利谷ジャンクション ひょうたん池位置図



環境技術課 仁藤 健 課長



現在の新ひょうたん池付近



◎ ホトケドジョウ

環境省レッドリスト絶滅危惧ⅠB類*に属します(神奈川県レッドリストでも絶滅危惧ⅠB類)。体長4~6cmで通常のドジョウ(10~15cm)と比べて小さいです。湧き水のある田んぼや水路を好んで生息します

*絶滅危惧ⅠB類：絶滅の危機に瀕している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難で、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの

*絶滅危惧ⅠA類：絶滅の危機に瀕している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難で、ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの

◎ ヒメウキガヤ

神奈川県レッドリスト絶滅危惧ⅠA類*に属します。多年草で1年中葉をつけています。少し流れのある水田や湿原に生息しますが、陸側の侵入種により衰退しやすい特徴があります

◎ 動植物を守るために

現在、定期的な状況の観測と、池の陸地化抑制の土砂上げや侵入種除去などの作業を実施しています。



人の手で土砂の除去作業を行っています



侵入種の除去作業

郵便はがき

221-8790



この郵便物は令和7年2月28日まで有効期間とします。(切手不要)

神奈川県横浜市
神奈川区新子安1-2-4
オルトヨコハマビジネスセンター2階
東日本高速道路株式会社
関東支社 横浜工事事務所

「よこかんみなみ係」行



住所 (〒 -)

氏名 ふりがな 電話番号 ()

職業 年齢 性別 歳 男 女

※このアンケートは、事業に関する認知度の把握や意見の収集、本記事の作成に利用することを目的とします。また、個人を特定しないようデータ集計し、公表する場合がありますので、予めご了承ください。 ※住所・氏名などは差し支えない範囲でご記入ください。



自然にやさしい高速道路づくりを体験する 現地見学会、春の『エコハイク』を開催しました！

令和6年4月18日(木)に、よこかんみなみ及び横浜横須賀道路における環境保全の取り組みを紹介しながら沿道の散策路を歩く、エコロードハイキング(通称「エコハイク」)を開催しました。

釜利谷ジャンクション周辺で取り組んでいる自然環境保全の取り組みとして、横浜横須賀道路の高架橋の色彩と高架橋下のピオトープ、ホタル水路及び代替池(新ひょうたん池)の整備、地域性苗木の植栽などを付近に生息する動植物のクイズを交えながら見学しました。また、隣接する工事現場では自然環境に配慮した道路構造の変更などを見学しました。



○スィコム
脱炭素社会に向けて、硬化時にCO₂を吸収するコンクリート「CO₂-SUICOM(スィコム)」を紹介しました



○釜利谷ジャンクションランプ第一トンネル
環境保全に取り組んだ事例をご説明しました(切土区間の一部をトンネル構造に変更)



○横浜横須賀道路の高架橋の色彩
遮音壁や橋桁を周辺の森林や景観の調和を図るためにオリブグリーン色で塗装しました。また、高架橋の下はピオトープとして整備されています



○ホタル水路
ホタルなど水辺で生きる生物が生息できる水路として、整備されました。6月下旬ごろホタルの飛翔が見られます



夜の『エコハイク』も 開催しました！

令和6年7月5日(金)に夜の『エコハイク』を開催しました。

釜利谷ジャンクション内のオフィスにて高速道路の環境保全の取り組みの紹介やトンネル工事の施工状況を動画で紹介しました。また、オフィス内にはトンネル構造の仕組みを学べる模型等があり、参加者の皆さまが手に取って体験している姿もありました。

工事現場へ向かうとトンネルの掘削作業に伴う騒音・振動対策の取り組みや周辺環境に配慮した非開削工法トンネルの施工状況を見学しました。

日暮れ後には、新ひょうたん池でのホタル鑑賞をご案内しました。



○新ひょうたん池でのホタル観賞
ヘイケボタルが多くみられました。よこかんみなみではホタルの生息環境に配慮すべく、工事施工中は夜間工事照明の消灯時間の調整を実施、新規路線においては低位置照明の採用等を計画しています



○釜利谷庄戸トンネル低土被り区間※
住宅地が広がる地上部の影響を少なくするため、開削せずに非開削工法で施工中の低土被り区間を歩いて見学しました
※低土被り区間：トンネルの高さに対してトンネル上にかぶっている土の厚みが薄い区間



○釜利谷ジャンクション内事務所
お子さまの参加者は、低土被り区間(非開削工法)のトンネルのつくり方の模型に夢中になっていました



○防音ハウス内
トンネル掘削に伴う騒音等を低減させるために設置した防音ハウス内で参加者の皆さまと集合写真を撮りました

■ アンケート ■

●「よこかんみなみ vol.73」で関心を持たれた記事はありますか？

- 横浜工事事務所でよこかんみなみの建設を担当する課と課長をご紹介します
- 自然にやさしい高速道路づくりを体験する現地見学会、春の「エコハイク」を開催しました！
- 夜の「エコハイク」も開催しました！
- 相談窓口 その他()
- 特になし

●よこかんみなみについてどのようなことが知りたいですか？

- 道路計画、道路構造 事業の進捗状況
- 環境対策 開通効果
- その他()

●よこかんみなみ事業へのご意見をお聞かせください

◆ご協力ありがとうございました

■ 春の「エコハイク」、夜の「エコハイク」参加者の感想(アンケートから抜粋)

- 環境に対して配慮の行き届いた計画など、よくわかり参加してよかったです。
- 工事中のトンネルを見ることがないので貴重な体験となりました。
- ホタルは初めて見る事が出来て本当に感激です。
- 新緑の中をハイキングと工事現場とても楽しい1日でした。

今後もこのような活動を通じ、沿道の生活環境や自然環境と共存・共生できる高速道路づくりを目指すとともに、環境に配慮した各種取り組みのようすを紹介する場を設けてまいります。

相談窓口 相談窓口についてのお問い合わせ **NEXCO東日本(東日本高速道路株式会社)横浜工事事務所 工務課**
☎045-439-0180(代表) 受付時間：10時～17時(月～金・平日)

よこかんみなみについて、疑問や不安に感じていることをご相談いただける窓口です。

日程：9/12(木) 時間：13:30～16:30(令和6年10月以降の正確な日程は、決まり次第ホームページなどでお知らせします)

場所：栄区役所会議室(JR本郷駅より徒歩10分) ※会議室は本館(入口右手)に設置している案内板でご確認ください

よこかんみなみに関するご質問など、お気軽にお問い合わせください

東日本高速道路株式会社 関東支社 横浜工事事務所 工務課 横浜市 道路局 横浜環状道路調整課
〒221-0013 横浜市神奈川区新子安1-2-4オムニコムビジネスセンター2階 〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10 ☎045-671-2759
☎045-439-0180(代表) <https://www.e-nexco.co.jp/> <https://www.city.yokohama.lg.jp/>
国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所 計画課 鎌倉市 都市整備部 道路課 国道対策担当
〒231-0001 横浜市中区新港1-6-1 よこはま新港合同庁舎4階 〒248-8686 鎌倉市御成町18-10 ☎0467-23-3000(代表)
☎045-287-3001(代表) <https://www.ktr.mlit.go.jp/yokohama/> <https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/>
※このハガキによるご質問には、お答えいたしかねます。相談窓口および直接お問い合わせください